

製品安全データシート(SDS)

改定日:2020.8.11

作成日:2016.2.16

1. 製品及び会社情報 製品名 会社名 住所 連絡先 電話番号 FAX 番号	AESCULAP ELOXAL CLEANER クリームクリーナー(品番:JG 601) ビー・ブラウンエースクラブ株式会社 〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-16 カスタマーサービスセンター (0120)-401-741 (0120)-552-360																		
2. 危険有害性の要約 化学品のGHS分類 GHSラベル要素	分類基準に該当しない。 非該当																		
3. 組成・成分情報 化学物質・混合物の区分 化学名又は一般名 危険有害成分	混合物 下記材料と無害な混合剤による混合物 界面活性剤 <table border="1" data-bbox="619 907 1422 1137"> <thead> <tr> <th>CASNo</th> <th>化学名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>ECNo</td> <td>IndexNo</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Classification according to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>64742-48-9</td> <td>ナフサ(石油)</td> <td><10%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>265-1503</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>STOT SE 3, Asp. Tox 1; H336H304EUH066</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 詳細情報: 「ナフタ(石油)」は、ベンゼン含有量(EINECS No. 200-753-7)が0.1重量%未満であるため、「発がん性」または「変異原」成分として分類されません。	CASNo	化学名	数量		ECNo	IndexNo		Classification according to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]		64742-48-9	ナフサ(石油)	<10%		265-1503			STOT SE 3, Asp. Tox 1; H336H304EUH066	
CASNo	化学名	数量																	
	ECNo	IndexNo																	
	Classification according to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]																		
64742-48-9	ナフサ(石油)	<10%																	
	265-1503																		
	STOT SE 3, Asp. Tox 1; H336H304EUH066																		
4. 応急措置 一般情報 吸入した場合 皮膚に付着した場合 眼に入った場合 飲み込んだ場合 急性および遅発性症状の最も重要な徴候症状	本剤で汚染した衣服は直ちに除去。 誤って蒸気を吸い込んだ場合は、新鮮な空気のある場所へ移動する。 何か症状がある場合は、医師の診断を受ける。 直ちに石鹸と大量の水で洗い流す。皮膚の炎症が続く場合は、医師の診断を受ける。 直ちに、まぶたの下も含め、15分以上大量の水で洗い流す。目の炎症が続く場合は、専門医の診断を受ける。 大量の水を飲ませる。直ちに医師を呼ぶ。医師の助言がない場合は吐かせようとする。 目や皮膚に付着すると刺激を引き起こすことがある。																		
5. 火災時の措置 適切な消火剤 使ってはならない消火剤 火災時の特有の危険有害性 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	本剤は燃えない。周辺の状況に従って消火活動を行う。 100%ジェット水(棒状放水) 火災により以下が発生する場合があります 一酸化炭素と二酸化炭素 消火作業従事者は、適切な保護具を着用する。消火は風上から行い、気体、煙の吸入を避ける。 空気ボンベまたは外部からの空気ホースなど消火作業従事者に独立して空気供給できる呼吸装置を使用する。																		

追加情報	危険なコンテナを水スプレージェットで冷却します。 火災の残留物と汚染された消防用水は、地域の法律や規則に従って処分すること。
6. 漏出時の措置 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材 他項目の参照	十分な換気を確保する。皮膚及び衣服への付着を避ける。 排水溝、表層水、地下水へ排出してはならない。 不活性の吸収剤(砂、シリカゲル、酸結合剤、汎用的な結合剤など)に吸い取る。適正な容器に集めて廃棄する。 保護の指示に従ってください(項目7および8を参照)。 廃棄に関する情報は、項目13を参照してください。
7. 取扱い及び保管上の注意 取扱い上の注意事項 技術的対策 火災・爆発に対する保護 保管上の注意事項	十分な換気を確保する。皮膚、眼及び衣服への付着を避ける。 火災に対する特別な防護措置は不要である。 容器はきつく密閉し、換気のきいた涼しいところに保管する。 食品、飲料及び動物の飼料から遠ざける。
8. ばく露防止及び保護措置 設備対策 保護具 手の保護(推奨) 目の保護具 皮膚及び身体の保護具 適切な衛生対策	特に無し。 適切に使用すれば、保護手袋は通常必要ありません。皮膚との接触を避けてください。 適切に使用すれば、目の保護具を着用する必要はありません。 目に入らないようにしてください。 通常は個人用呼吸保護具は必要ありません。 目や皮膚への付着を避ける。休憩の前や作業の終了時には手を洗う。使用時には飲食や喫煙をしない。汚染されたすべての衣類は直ちに脱ぐ。
9. 物理的及び化学的性質 物理状態 臭い 色 融点 沸点又は初留点及び沸騰範囲 可燃性 爆発下限界 爆発上限界 引火点 自然発火点 分解温度 pH (20°Cにおいて) 動粘性率 蒸気圧(20°Cにおいて) 密度(20°Cにおいて) 水溶液(20°Cにおいて) 粒子特性 その他	ペースト状 特徴的な臭気 赤 ～100° C この製品は爆発性ではありません。 n.d. n.d. >100°C 測定されていない 測定されていない 7 データ無し。 23 hPa 約1,3 g/cm ³ データなし。 保存され、指示どおりに適用された場合は分解されません。 ・化学的安定性 通常の状態では安定しています。 ・危険な反応の可能性 危険な反応は知られていない。混和性

10. 安定及び反応性 反応性 化学的安定性 危険有害反応可能性 避けるべき条件 混触危険物質 危険有害な分解生成物	保存され、指示どおりに適用された場合は分解されません。 通常の状態では安定しています。 危険な反応は知られていません。 熱分解を避けるため、過熱しないでください。 特に言及する材料はありません。 一酸化炭素及び二酸化炭素
11. 有害性情報 急性毒性 皮膚腐食性/刺激性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 呼吸器感作性又は皮膚感作性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 誤えん有毒性 テストに関する追加情報 その他の観察	適切に取り扱いを行い、一般的な衛生規則を遵守した場合、健康被害の発生は把握されていません。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 現在のところ情報なし。 Classification in compliance with the assessment procedure specified in the Regulation (EC) no 1272/2008. 目や皮膚に付着すると刺激を引き起こすことがあります。 適切に処理され、一般的な衛生規則に従っている場合、健康への害はありません
12. 環境影響情報 生態毒性 残留物・分解性 生態蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性 PBT およびvPvB 評価の結果 その他の悪影響	データ無し。 この材料に含まれる界面活性剤は、生分解性基準に適合しています。(規則(EC) No.648 / 2004 に規定。) データ無し。 データ無し。 データ無し。 規制(EC)No 1907/2006(REACH)による、該当物質はありません。 水に対する危険性が低い。 希釈せずに、またはそれ以上の量を地下水、下水または水に放出しないでください。
13. 廃棄上の注意 廃棄 残余廃棄物	地域の規制を順守すれば埋立や焼却できる。可能であれば、廃棄よりリサイクルが望ましい。 空の容器は地域の再生利用や回収、廃棄処分に出さなければなりません。汚染された包装材は可能な限り空にしなければなりません。適切に洗浄した後であれば再使用してもよい。 洗浄できない包装材は、製品と同様に廃棄処分しなければなりません。
14. 輸送上の注意	陸上輸送(ADR / RID); 海上輸送(IMDG); 航空輸送(ICAO); 内陸水運(ADN) : 輸送規則の定義による危険物ではない。
15. 適用法令 労働安全衛生法 消防法 船舶安全法 航空法	名称等を通知すべき有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9)(政令番号: 331) 該当無し 該当無し 該当無し

EU 規制情報 追加情報	2004/42/EC(VOC):2,5-10% 規制(EC)No 648/2004(洗剤に関する規制):乳化剤5% 水質汚染クラス(D):1-わずかに水質汚染 この物質の化学的安全性評価は行われていません。
16. その他情報	<p>記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データなどに基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。</p> <p><参考:略語と頭字語></p> <p>ADR⇒道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定 RID⇒鉄道による危険物の国際輸送に関する規制 ADN⇒内陸水路による危険物の国際輸送に関する欧州協定 IMDG⇒危険物の国際海事法 IATA/ICAO=International Air Transport Association/International Civil Aviation Organization MARPOL⇒船舶による汚染防止のための国際条約 IBCコード⇒危険な化学物質を大量に運ぶ船の建造と設備に関する国際コード GHS⇒化学物質の分類と表示の世界的に調和されたシステム REACH⇒化学物質の登録、評価、認可、および制限 CAS=Chemical Abstract Service EN⇒欧州規格 ISO⇒国際標準化機構 DIN=Deutsche Industrie Norm PBT⇒永続的な生物蓄積性および毒性 vPvB⇒非常に持続的で非常に生物蓄積性 LD⇒致死量 LC⇒致死濃度 EC⇒影響濃度 IC⇒固定化濃度の中央値または抑制濃度の中央値 <関連するHおよびEUHステートメント(番号および全文)> H304 飲み込んで気道に入ると致命的となることがあります。 H336 眠気またはめまいのおそれ。 EUH066 繰り返し曝露すると、皮膚の乾燥またはひび割れを引き起こす可能性があります。 EUH210 安全データシートは、ご要望に応じてご利用いただけます。 <さらに詳しい情報> 項目4~8、および10~12のデータは、製品の使用および定期的な使用に一部言及していません (この意味で、使用および製品に関する情報を参照してください)。 <事故や適応外> この情報は、製品の安全要件のみを説明しており、現在に基づいています。 <現在の知見> 仕様は、製品シートに含まれています。 このデータは、法律で定義されている製品の特性を保証するものではありません (n.a.⇒非該当、n.d.⇒未決定)</p>
引用文献	<p>化管法 SDS 標準的な書式(METI/経済産業省)</p> <p>GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート(SDS) JS Z 7253:20012(日本工業規格)</p> <p>AESCULAP AG:JG 601 Revision date: 07.07.2015 Revision No: 1,1 Product code: 00250-0007</p>